

平成 31 年度コミュニティ助成事業（予定）について

●コミュニティ助成事業とは？

コミュニティ助成事業は、財団法人自治総合センターが、宝くじの普及広報事業費として受け入れる受託事業収入を財源として、コミュニティ活動に助成を行い、コミュニティの健全な発展を図ると共に宝くじの普及広報事業を行うものです。

●助成事業実施までの流れは？

平成 31 年度に行う事業について、平成 30 年度中に募集があり、審査が行われます。
(審査のスケジュールは変更となる場合があります。)

- (1) 平成 31 年度の自治会などの活動について検討します。
- (2) 【8 月末頃まで】検討された活動の中で対象となる事業があり、助成を希望される場合、下記担当へご相談いただき、申請書類などを準備します。
※申請にあたっては、事前に自治会内でよく話し合ってください。
- (3) 【9 月頃】町、県を通して(財)自治総合センターに申請書を提出
- (4) 【平成 31 年 4 月】(財)自治総合センターによる事業の採択・不採択の決定
- (5) 【平成 31 年度 交付決定後～翌年 3 月】採択された事業について事業実施

●申請にあたっての注意事項

- ・提出された申請は、(財)自治総合センターが審査し、予算の枠内で採択されます。
平成 30 年度（平成 29 年度募集分）は 10 団体が申請し、1 団体が採択されています。
- ・申請にあたっては、事業実施後の施設・設備の管理方法を含め、事前に自治会内でよく話し合ってください。
- ・今回お知らせしている内容は、平成 30 年度事業実施要綱に基づいています。平成 31 年度事業については、例年 8 月から 9 月にかけて実施要綱が示されるため、今回お知らせしている内容と変わることがあります。

【担当】

企画財政課政策企画室 藤友
電話 0858-37-5864 (直通)
ファクシミリ 0858-37-5339 (代表)
E-mail kikaku@e-hokuei.net

平成 29 年度実施事業の紹介（一般コミュニティ）



宝くじ助成で備品整備 国坂浜・中央団地

宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源に実施される「コミュニティ助成事業」の助成を受け、自治会内の交流を促進するため、備品などを整備されました。

国坂浜自治会では、研修などに活用するテレビなどの機材や高齢者に自治会行事に集まっただけのように和座敷サポートチェアなどを整備されました。



中央団地自治会では、テレビやエアコンのほか、自治会のイベント備品などを収納するための保管庫を整備されました。

(広報北栄 平成 29 年 10 月号掲載)

●対象となる事業の概要

| 事業の種類 | 対象経費 | 助成額 (1件あたり10万単位) |
|---------------------------------|---|--------------------------------------|
| 一般コミュニティ 助成事業 | コミュニティ組織(自治会など)の活動に直接 必要な施設や設備の整備に関する経費 【施設・設備の例】 除雪機、スポーツ用品、エアコン、御輿、テ ント、組立式ステージ、視聴覚機器(パソコン、 テレビ)、調理用機器、イス・テーブル、遊具、 倉庫など | 100万円～250万円 |
| コミュニティセンタ ー助成事業 | コミュニティ活動を推進するための多目的な 総合施設(コミュニティセンター、自治会集會 所等)の建設整備 ●主に新築が対象(大規模修繕については、建 物の主要構造部について行う大規模な修繕が 対象) ●抵当権等の権利関係が付着していないこと ●登記名義人が単独の認可地縁団体 「保存登記済」となっていること 【対象外経費】土地の取得及び造成、既存の施 設または設備等の修理、修繕、撤去及び解体処 理、外構工事に要する経費。 | 対象経費の5分の3以 内に相当する額 (上限1,500万円) |
| 自主防災組織育成 助成事業 担当:総務課 | 自主防災組織、女性防火クラブ又はその連合体 が行う地域の防災活動に必要な施設又は設備 の整備に関する事業費 【施設・設備の例】 無線機、ポンプ、防火水槽、消火器、防水シート、 AED、救急箱、テント、担架、毛布、簡易ベッ ド、給水タンク、簡易トイレ等 | 30万円～200万円 |
| 青少年健全育成助 成事業 担当:生涯学習課 | 主として小・中学生が参加するスポーツ・レク リエーション活動、文化・学習活動、その他コ ミュニティ活動のイベント等に要する経費 | 30万円～100万円 |

平成28年度実施事業の紹介(コミュニティセンター)



完成した由良宿1区自治公民館

自治公民館完成
由良宿1区

由良宿1区の自治公民館がこ
の度完成しました。
建設費の一部は、宝くじの収
益金を元に実施されるコミュニ
ティ助成事業の助成を活用され
ています。
高齢者や車椅子の方でも利用
しやすいように多目的トイレや
車椅子スロープが設置され、
全館バリアフリーとなってい
ます。
この公民館を中心に、由良宿
1区の自治会活動のさらなる活
性化が期待されます。

(広報北栄 平成29年3月号掲載)